

## 令和8年度（令和7年度実施） 高知県公立学校教員採用候補者選考審査に係る応募状況等について

### 応募の状況（受付期間：3/17～4/14）

※（ ）は前年度比

- ◆ 全校種の応募者総数は1,376名で、前年度1,472名に比べて96名の減少となった。  
【高知会場：868名（▲32）、関西会場：508名（▲64）】
- ◆ 小・中学校の応募者数は1,040名で、前年度1,122名に比べて82名の減少となった。  
小学校教諭519名（▲59）、中学校教諭402名（+26）、小・中学校養護教諭93名（▲31）、  
小・中学校栄養教諭26名（▲18）
- ◆ 県立学校の応募者数は336名で、前年度350名に比べて14名の減少となった。  
高等学校教諭284名（▲3）、特別支援学校教諭44名（▲3）、  
県立学校養護教諭8名（▲8）
- ◆ このうち「障害者特別選考」への応募数は2名（▲1）である。
- ◆ 全校種をあわせた全体の倍率は5.3倍で、前年度に比べて0.6ポイント低くなっている。  
小学校教諭4.0倍（▲0.4）、中学校教諭6.1倍（▲1.9）、小・中学校養護教諭9.3倍（▲3.1）、  
小・中学校栄養教諭13.0倍（▲1.7）、高等学校教諭7.7倍（▲0.7）、特別支援学校教諭3.4倍（+0.8）、  
県立学校養護教諭8.0倍（▲8.0）
- ◆ 新たに実施する大学3回生を対象とした小学校教諭の特別選考の応募者数は、早期名簿登載型が17名、事前認定型が42名となった。

### 応募状況の分析と今後の取組について

- ◆ 全体の応募者数は、4年連続の減少となっているが、過去3年間に比べ減少幅は縮小している。  
（R5採用：2,286名（▲237）→R6採用：1,944名（▲342）→R7採用：1,472名（▲472）→  
R8採用：1,376名（▲96））
- ◆ 本年度、高等学校の「情報」や「工業」など、例年応募者が少ない一部教科（※）について、新たに関西会場で審査を実施することとしており、合計13名の応募があった。  
（※一部教科：情報、農業、工業、商業、水産、看護、福祉）
- ◆ 全国的に教員の人材確保が課題となっている中で、本県においても受審者数が減少しているが、全体の倍率は5.3倍と、一定確保できている。
- ◆ 引き続き、より受審しやすい審査制度への見直しや、働き方改革の推進、教員の魅力発信などにより、人材確保に取り組んでいく。

### 第1次審査（5/31）実施について

- 1 実施内容  
・募集要項のとおり（専門教養60分、教職・一般教養60分）実施する。
- 2 会場  
・高知会場（高知小津高等学校、高知国際高等学校）  
・関西会場（大和大学）

### 名簿登載までの予定

- 第1次審査結果通知 6月27日（金）（予定）
- 第2次審査 7月26日（土）・27日（日）  
面接（小学校教諭・特別支援学校小学部教諭・養護教諭・栄養教諭）  
8月1日（金） 実技審査  
8月2日（土）・3日（日）  
面接（中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校中高等部教諭）
- 採用候補者名簿登載発表 9月12日（金）（予定）